

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

評価対象年度	2015年度		
施設名	町田市わさびだ療育園		
所在地	町田市金森東3-8-9		
施設ホームページURL			
指定管理者名	社会福祉法人 合掌苑	法人番号	6012305000197
指定管理者所在地	町田市金森東3-18-16		
指定期間	2014年4月1日～2019年3月31日		
所管部課	地域福祉部 障がい福祉課	問合せ先	042-724-2147
利用料金制	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 併用 <input type="checkbox"/> 非該当	選考方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募

2. 施設概要

設置目的	障がい者に対し、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づくサービスを提供することにより、地域で豊かな生活を送ることができるように支援するため
設置根拠法令・条例	町田市通所療育施設条例
施設概要	<p>【施設概要】 敷地面積 590.03㎡ 施設構造 鉄筋コンクリート造2階建て 施設面積 678.00㎡ 施設開始 1997年7月</p> <p>【事業概要】 (1)町田市わさびだ療育園（以下「療育園」という。）の事業の実施。 (2)障害者総合支援法の規定する生活介護事業を行うこと。 (3)療育園の施設及び設備の維持管理に関すること。 (4)事業計画書及び事業報告書の提出に関すること。（必ず年に1度以上提出） (5)その他市長が特に必要があると認めること。</p>

3. 昨年度の課題

内容	職員の離職があり、派遣職員等でカバーしていたため、新しい職員体制の構築が必要となった。
----	---

4. 総合評価及び所見

総合評価	B	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、昨年度の課題への対応等)	職員の離職があり体制を整える必要があったが、新入職員の研修会・勉強会等への参加により、全体の能力向上に取り組むことができた。施設の管理についても充分実施できている。また、地域との連携も続けられている。稼働率も昨年対比110.7%と向上しているため、人材・施設をより活用したサービス提供ができている。	
指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	<p>平成27年度の稼働率は、86.54%、一日当たり平均利用人数は、17.05名でした。平成27年4月時点で3名の方が新規利用開始となり、既存のお客様の増回をすることにより、達成できました。</p> <p>スキルアップについては、定期的な勉強会(感染症、移乗介助、排せつ介助)の実施や、ESPA主催の研修「重い障害のある人のコミュニケーションを考えるパートII」、「ESPA(エスバ)摂食講座」への参加、法人内で実施する研修会や委員会主催の講習会等に参加、誕生月には理念研修及びマナー研修等の実施を行いスキルアップに努めました。</p> <p>医療的ケアが必要なお客様受け入れの為、看護師2名体制とし、喀痰吸引1号研修を1名が終了、2名が新たに受講した。町田医師会主催の3号研修に3名が参加しました。</p> <p>次年度については、更にアメーバ経営の浸透を図り、チーム力を高めていく事による強い組織作りを行っていきます。また、医療的ケアのお客様の増員に対する体制を作って行く為、1名の喀痰吸引1号研修終了と新規に研修参加者1名を行っていきます。</p>	

5. サービスの質に関する評価

指標	評価基準	目標	結果	評価	評価コメント (前年度の課題・次年度への課題)
利用者満足度	A:80%以上 B:60%以上～80%未満 C:60%未満	70%	73.5%	B	【調査期間】2016年1月 【配布枚数】25枚 【回収枚数】10枚 【回収率】40% 【調査方法】アンケート(利用者への郵送による) 回収率は上がっている。昨年同様目標値を上回っているため、引続き目標を達成できるようにする。
指定期間内における実績(単位:%)					
年度	2014	2015	2016	2017	2018
目標値	70	70	75	75	75
実績値	72.8	73.5			
達成率	104.0%	105.0%			

指標	評価基準	目標	結果	評価	評価コメント (前年度の課題・次年度への課題)
自主勉強会の実施	A:5分野以上 B:3分野以上～4分野以下 C:2分野以下	3分野	3分野	B	事業報告からトランスファー勉強会・感染症勉強会・食事介助勉強会の実施を確認。特に障がい者への対応に特化した内容。 職員の入れ替わりがあったが、こういった機会を通じて、各職員の専門性は高まっている。
指定期間内における実績(単位:分野)					
年度	2014	2015	2016	2017	2018
目標値	3	3	3	3	3
実績値	3	3			
達成率	100%	100%			

指標	評価基準	目標	結果	評価	評価コメント (前年度の課題・次年度への課題)
個別支援計画面談の実施	A:年平均2回以上 B:年平均1回 C:年平均1回未満	1回	1回	B	事業報告書から、9月に実施したことを確認。南地域障がい者支援センター開設に伴い、昨年度行っていた3月の分は新年度に共同で実施することとなった。
指定期間内における実績(単位:回)					
年度	2014	2015	2016	2017	2018
目標値	1	1	1	1	1
実績値	2	1			
達成率	200.0%	100.0%			

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
B	利用者満足度および回収率は前年の数字を上回ることができた。また、家族会の集まりや、個別支援計画面談を行う際に、アンケートに答えていない利用者家族の声を聞くことができている。勉強会の実施により、施設の職員全体の能力を向上する取り組みができている。

【サービスの質に関する評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない

6. 業務履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否	判定コメント
平等利用の確保	施設の設置目的に沿ったサービスを平等に提供しているか	個別支援計画の作成	利用者ごとに個別支援計画が策定されている	適	実地調査により利用者全員分の個別支援計画があることを確認。事業報告書から個別支援計画画面談の実施を確認。
	利用者からのモニタリングを実施しているか	年1回以上の利用者アンケート及び会議実施	かながわ福祉サービス振興会の「介護サービス評価」および直接聞き取りの実施	適	利用者アンケートの結果を確認。また事業報告書から検討会議の実施を確認。聞き取りによりアンケート以外の利用者の声の収集状況を確認。
施設・管理運営方針	施設の設置目的の履行	条例及び協定書の遵守	条例及び協定書が遵守されている	適	聞き取り・事業報告書から確認。
	施設と法人本部の連携	法人本部との課題共有	法人で構成する委員会・会議を通して全体の課題を共有	適	聞き取り・事業報告書から、年間を通じて法人全体の会議や5つの委員会での課題共有をしていることを確認。
自主事業	園外活動の実施	年1回以上の園外活動実施	日帰り旅行、プール活動等の実施	適	聞き取り・実績報告書により様々な活動の様子を確認。
	開所時間外活動の実施	年1回以上の開所時間外活動実施	宿泊訓練の実施	適	聞き取り・実績報告書により活動実施状況を確認。
情報公開・個人情報保護	情報公開体制	事業計画書・事業報告書・決算報告書等の公開	事業計画書・事業報告書・決算報告書等を閲覧できるようにしている	適	実地調査により事業計画書・事業報告書・決算報告書がカウンターに設置されており誰でも閲覧できる状態であることを確認。
	適切な取扱	施錠された書棚で保存	個人が特定できる書類については鍵付の棚・倉庫で施錠して保管している	適	実地調査により個人が特定できる書類については鍵付の棚・倉庫で施錠して保管されていることを確認。
苦情対応	事故トラブルの未然防止	ヒヤリハットレポートの作成	ヒヤリハットレポートの作成、事例共有	適	実地調査によりヒヤリハットレポートと呼ばれる報告書を確認。気付いたときに書けるような簡易なもので、終礼時に共有している。リスクマネジメント委員会でもヒヤリハットを集計して周知している。
	苦情対応記録	苦情発生の抑制と迅速な対応	事業計画書等の苦情解決に関する規定に則り対応している	適	第三者評価結果・聞き取りにより規定に則って迅速な対応がなされていることを確認。お客様の声対応マニュアルも策定している。
危機管理	災害・防犯への備え	消防計画に基づく年間12回の訓練実施	事業計画に基づき、お客様を交えた消防訓練を毎月実施	適	聞き取り・実績報告書により消防訓練の実施を確認。年2回、近隣の町内会と合同の訓練も行っている。
	各種保険への加入	傷害保険への加入	傷害保険に加入している。賠償責任発生時に対応できる	適	実地調査により傷害保険証書を確認し、傷害保険に加入していることを確認した。
人的安定性	職員研修	年間12回の研修実施	職員研修を年間12回以上実施している	適	事業報告書・聞き取りにより様々な職員研修の実施を確認。
	職員配置	東京都に届出している人員配置基準（利用者1.7人に1人）	利用者1.7人以内に1人配置できている	適	実地調査・聞き取りにより人員配置基準が遵守されていることを確認。

管理経費の縮減	管理経費の縮減	法人のスケールメリットを活かした取組みの実施	食事調理を他の施設と一括し仕入、調理を行い効率化している	適	聞き取りにより食事調理を他の施設と一括して行っていることを確認。
	経費の適正執行	節電	残業時間を減らし、夜間の電気代を節約	適	聞き取りにより、個々の残業時間表示・目標設定などの残業・点灯時間削減の取組みを確認。
地元貢献	地域との交流	地域関係機関との交流	地域の方を対象とした勉強会・グッドタイム教室の開催等を行っている	適	聞き取りにより地域との交流状況を確認。他にゆかた祭や合同消防訓練なども実施。
	地元業者利用	地元・業界への貢献	共働学舎からトレットペーパー、町田福祉園から誕生日カードを購入	適	聞き取りにより、貢献状況を確認。

7. 財務・収支状況の確認

(1) 指定管理事業

単位:千円

項目	2014		2015		2016		2017		2018	
	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算
収入	指定管理料	125,312	125,227	145,604	146,304	143,643		143,643		143,643
	利用者負担金	0	248	0	0	0		0		0
	特定費用	284	170	180	407	180		240		240
	経常経費寄付金	50	0	0	0					
	利用者等外給食費	0	8	28	28	28		28		28
	受入研修費	0	50	160	154	160		160		160
	雑収入	0	0	1	1					
	差入保証金返還金収入	0	0	0	68	0				
	計	125,646	125,703	145,972	146,961	144,010	0	144,070	0	144,070
支出	人件費	68,085	63,013	74,046	76,699	85,991		85,991		85,991
	直接介護費	7,967	7,837	5,563	5,405	7,094		4,687		4,687
	一般管理	36,816	36,899	35,630	34,930	34,409		36,816		36,816
	建物取得	509	0	509	0	0		0		0
	器具及び備品取得	190	279	190	0	0		0		0
	権利取得	0	9	0	0	0		0		0
	経理区分間繰入金	5,580	17,123	5,687	28,134	15,949		15,949		15,949
	退職共済預け金	535	538	535	469	200		200		200
	その他の支出	0	0	9	0	0				
	計	119,682	125,698	122,170	145,638	143,643	0	143,643	0	143,643
総計(収入-支出)	5,964	5	23,802	1,324	368	0	428	0	428	0

(2) 指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表団体を記載する。

単位:%

	2014	2015	2016	2017	2018
経常利益率	8.9	4.9			
負債比率	45.6	42.9			

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	指定管理事業及び指定管理者本部の財務収支状況は黒字決算であり、問題ない。